

信仰に生きる (1) 「試練を喜ぶ」

(松木 潤 牧師)

【聖書のみことば】 ヤコブ 1章 1-12 節

- 1 神と主イエス・キリストのしもべヤコブが、国外に散っている十二の部族へあいさつを送ります。
- 2 私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。
- 3 信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。
- 4 その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。
- 5 あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。
- 6 ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさい。疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。
- 7 そういう人は、主から何かをいただけるとってはなりません。
- 8 そういうのは、二心のある人で、その歩む道のすべてに安定を欠いた人です。
- 9 貧しい境遇にある兄弟は、自分の高い身分を誇りとしなさい。
- 10 富んでいる人は、自分が低くされることに誇りを持ちなさい。なぜなら、富んでいる人は、草の花のように過ぎ去って行くからです。
- 11 太陽が熱風を伴って上って来ると、草を枯らしてしまいます。すると、その花は落ち、美しい姿は滅びます。同じように、富んでいる人も、働きの最中に消えて行くのです。
- 12 試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。